



個室ユニット 推進協ニュース 10月号

1面	第13回全国研修大会 in 神奈川 2019 入会10年表彰施設
2面	全国研修大会(分科会、記念講演) 理事会、支部長会、各委員会
3面	施設紹介 【ほほえみの里】(福島) 【国見ナーシングホーム翔裕園】(宮城)
4面	介護ニュース・ダイジェスト ズバリ回答!人事・労務のお悩み 第2期リーダー研修開催 用語解説、新規賛助会員のご紹介 広告掲載募集、今後の予定

【発行】一般社団法人全国個室ユニット型施設推進協議会 〒226-0015 神奈川県横浜市緑区三保町171-1 TEL: 045-921-0462 / FAX: 045-921-0472

個室ユニット施設の意義や重要性を再確認

第13回全国研修大会 in 神奈川に1000人

盛況! 事例研究発表や分科会に立ち見も

「Innovation(イノベーション)」をテーマに全国個室ユニット型施設推進協議会(推進協、赤枝雄一会長)の「第13回全国研修大会 in 神奈川2019」が10月1、2日の両日、横浜市西区のパシフィコ横浜会議センターで開催された。厳しさを増す介護現場から約1000人が参加し、基調講演や事例研究発表、分科会などを通じて「個室ユニット型施設」の意義や重要性を再確認した。次回(第14回)は「第1回介護老人施設ケア研究大会 in 名古屋」として来年10月14日(水)、15日(木)、名古屋で開催の予定。

1日目(10月1日)



全国研修大会 in 神奈川会場

「皆さんの努力は貴重だ」と称賛した。



加藤厚労相

〈開会式〉高橋照比古大会長は「個室ユニット型施設や社会福祉法人の意義や重要性を感じていただけたら幸いです」と開会挨拶した。来賓の黒岩祐治神奈川県知事は「相模原やまゆり事件(16年3月、入所者45人殺傷)の建て直しをめぐる話し合いで地域密着の重要性が分かった。一人ひとりに寄り添うケアを進めてい



黒岩神奈川県知事

加藤勝信厚労相はビデオメッセージで「推進協とともに個室ユニット型特養を推進したい」と祝辞を述べた。自民党個室ユニットケア推進議員連盟(ユニットケア議連)の赤枝恒雄相談役は先の参議院選挙で木村義雄連立幹事長への組織的な支援に謝意を述べた。

この後、入会10年の15施設が表彰された。表彰施設は1面下段に掲載。

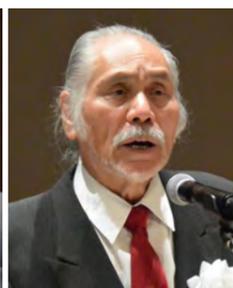


大島老健局長

〈特別講演〉厚労省の大島一博老健局長は「介護をめぐる課題と展望」をテーマに講演した。介護保険制度改正や介護報酬改定の経緯などを説明した後、「2040年を視野に入れた、政府は「全世代型社会保障」の議論を開始した。人手不足や認知症の対策、介護保険制度の持続などの課題に加え、人口減少を想定した地域づくり(戦略)が大き

な課題となる。個室ユニット型施設については推進協を交えた検討会で拡大策を検討している」などと述べた。II会員専用ホームページに資料掲載。

〈基調講演〉赤枝会長が推進協設立の経緯や活動状況について説明した。厚労省は14年度までに個室ユニット型比率を70%の目標と宣言しながら、達成を10年以上も先延ばし、「努力目標」のように変更した」と指摘。推進協、議連(ユニットケア議連)、政治連盟(今年9月設立)の三位一体の体制が整った。組織



赤枝会長



高橋大会長

を総動員して個室ユニット型施設の発展の先頭に立つ覚悟だ」と述べ、支援と協力を要請した。

〈特別講演〉神奈川県で結成された、実話を題材にした楽曲「僕が君の耳になる」で話題のボーカル・手話パフォーマーHANDSIGNが持ち歌やパフォーマンスを披露。参加者への手話ダンスレクチャーなどで会場を盛り上げ手話の魅力を届けた。



参加者と一緒になってパフォーマンスするHANDSIGN

〈事例研究発表〉別会場で39施設が3グループに分かれて事例研究の成果を発表した。(次号で内容紹介)〈分科会〉医療との関わり方やユ

ニットケア、介護保険制度、社会福祉法人などをテーマに6つの分科会が開かれた。II面に要旨を掲載。

2日目(10月2日)

〈記念講演〉アパホテルの元谷美子社長が「私が社長です」、エクセレントケアシステムの大川一則代表取締役が「生き残る介護事業者を目指して」をテーマに講演した。II面に講演要旨。

〈分科会報告〉藤村二朗介護保険委員長が分科会の講演のポイントなどを報告した。

〈閉会式〉

高橋大会長から赤枝会長を介して名古屋大会の大会長を務める栗野裕治副会長に推進協旗が手渡された。栗野副会長は「第1回介護老人施設ケア研究大会」の新名称を加え、新企画の大会を考えています。是非、お出掛けください」と参加を呼び掛けた。広嶋稔之神奈川県支部長の閉会宣言で閉幕した。

福祉機器展



福祉機器展の会場

大会期間中、会場周辺で福祉関係企業などによる福祉展が開催された。出展・協賛企業(団体等含む)は108社。

出展企業は以下の通り。

- ▽(株)アマノ▽パナソニックエイジフリー(株)▽ドクターメイト(株)▽VIPグローバル▽東京葬儀(株)▽クシニング▽クックデリ(株)▽第一法規(株)▽ケアコラポ(株)▽ケアベックス▽一般社団法人日本介護美容セラピスト協会
- ▽新興サービス(株)▽タニコー(株)▽フランスベッド(株)▽ビジョンタヒラ(株)▽日東不動産(株)▽エタンセル▽カミ商事(株)▽(株)リンクジャパン▽(株)モリト

入会10年表彰施設

施設名(原名) 法人名、理事長名の順に記載。敬称略。

- ① しょうじゅの里茂原(千葉県) 兼愛会、赤枝雄一
- ② 飛鳥晴山苑(千葉県) 晴山会、平山登志夫
- ③ 上郷苑東館(神奈川県) 横浜長寿会、篠原正治
- ④ ヴィラ横浜(神奈川県) 道心会、武久敬洋
- ⑤ ナーシングケア寺田(岐阜県) 和光会、山田豪
- ⑥ ヴィラージュ富士(静岡県) 秀生会、中島佳奈美
- ⑦ 第二幸楽荘(愛知県) 大幸福社会、奥村文章
- ⑧ グレイスフル浅山(愛知県) サン・ビジョン、堤修三
- ⑨ 北之庄らくらく苑(兵庫県) テンダー会、粟生傳治
- ⑩ ヴィラ一宮(愛知県) 幸仁会、武久洋三
- ⑪ 緑風苑(和歌山県) 和生福会、武久洋三
- ⑫ ヘルシーハイム(福岡県) 南風会、栗田淳二
- ⑬ ブレジールの丘(長崎県) 樹陽会、上田かな
- ⑭ なでしこの里(熊本県) やまなみ会、岩本浩治
- ⑮ 菩提樹(大分県) みのり村、大木隆

各施設の皆様、誠にありがとうございました。引き続き、ご指導、ご支援をお願いいたします。 赤枝雄一

- (株)富士データシステム▽(株)エプソン販売(株)キングラン・メディアケア(株)▽(株)プラッツ▽(株)ヤオイサンフーズ▽(株)ジェイエスピー▽エア・ウオーター(株)▽東3冷凍機(株)Kマルエイコーポレーション▽(株)第一興商▽(株)サナス▽NDソフトウェア(株)▽(株)ジェー・シー・アイ▽(株)リブドゥコーポレーション▽パラマウントベッド(株)▽エフ・アイ・ティー・パシフィック(株)▽(株)ナリコマエンタープライズ▽(株)電算システム▽エレコム(株)▽白十字(株)

介護現場や制度の課題などがテーマ

全国研修大会・6分科会

10月1日、「全国研修大会 in 神奈川県2019」会場で介護医療連携やケア、健康、介護保険制度、社会福祉法人経営などをテーマに6つの分科会が開かれた。講演のポイントは以下の通り。

第1分科会 「特養の医療」

須田雅人氏 赤枝病院病院長

高齢者医療や緩和ケアなどで輸液を皮下に投与する「持続皮下輸液」(HDC)が再び注目されている。末梢血管から投与することができない状態になっても輸液を行うことができる。安全性や利便性、コストにも優れており、皮下組織が豊富な部位で吸収面積の広い部位(胸部や腹部、大腿部など)であれば、投与することができる。



課題は、既存の輸液製剤には輸液方法

としてHDCが承認されていないことである。また、医師も看護師もこれまで授業で習っていないこ

とであり、ある意味タブー視されている。更には、HDC専用製剤の開発や既存製剤の皮下投下可能との認証の追加が必要である。

第2分科会 「夢のあるケア」

岐南仙寿つれし野 杉田美智代氏



当施設では、毎月1日の全体朝礼で施設長が目標などを伝え、回覧して全職員に周知している。同じ目標を持って働くことでモチベーションを高め

るきっかけになる。入居者一人ひとりの意思・人格を尊重し、入居前と入居後の生活が連続するよう配慮し、相互の社会的関係を築き、自律的な日常生活を営むことを支援するのがユニット型施設の基本方針だ。

入居者が「何か手伝いたい」という思いがあることを知り、取り掛かりから一緒に行う。終えたら「ありがとう」と感謝の気持ち伝える。入居者自らできる活動を増やし、生き甲斐としていけるよう

支援する。その人らしく過ごしていただけるよう全職員で関わり、入居者も職員も笑顔のある生活。これが「和顔愛語」だ。

第3分科会 「聴覚と認知症」

ユニバーサル・サウンドデザイン



代表取締役 中石真一路氏

発明した「Common」(対話支援機器)は全国約4600の施設で約9000台が活用されている。「障がい者差別解消法」の施行で導入が進み、病院でも患者の意思決定支援に際し、導入されている。人口の約12%、約1500万人が難聴と言われているが、補聴器を装着したがいらない高齢者が多数存在している。

難聴のため認知症と誤認されるケースがある。聴覚補助によって約462万人といわれる認知症患者が半減する可能性もある。介護現場でも「Common」の導入で利用者がケアプログラムに楽しんで参加するようになったなどの改善が確認されている。

第4分科会 「健康経営」

経済産業省ヘルスケア産業課係長 飯森健一氏



健康経営とは企業が従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践すること。健康経営は企業の業績向上と健康寿命の延伸につながる。経産省では健康経営に努める企業を表彰する制度を推進している。

兼愛会統括リハビリテーション担当 鳥澤清人氏

高齢者施設で職員の健康に投資することは、職員の健康維持と改善につながるだけでなく、利用者サービスの向上に還元される。健康診断の受診データや健康状態を把握し、禁煙推進や健康教室の開催など対策を講じている。2018年に「横浜健康経営認証」の最高ランクAAAを受賞した。

第5分科会 「制度の行方」

推進協会介護保険委員長 藤村二郎氏

介護保険制度は負担と給付の在り方や人材確保が大きな政治課題

ことになる。現状にしがみついているとはいけないということ。変化に対応できるような国の施策などに合わせて柔軟に対応する必要がある。戦略を描き、マネジメント感覚のある人材を育てる。組織改革も行う。また常に市場調査して新しいサービスを生み出すこと。

介護事業者が生き残るための条件は「評判が良い」「バリュー感がある」「市場分析力が高い」「社員を大切に」「財務が健全」「営業力・広報力が強い」の6つ。つまり人・物・資金・情報の面で他の事業者より卓越した強みを1つでも持つことだ。

記念講演

「私が社長です。」

アパホテル株式会社

取締役社長 元谷芙美子氏

社長のほか、広告塔もやっている。顔の見える経営で「どこよりも安心してお泊まりいただけるホテルをつくりたい」との思いからだ。アパホテルは計画・設計中のも

のを含めた客室数は9万5000室で日本最大。9月には横浜ベイエリアに日本最大級の「アパホテル&リゾート 横浜ベイタワー」をオープンした。

ホテル事業は、何よりもお客様に納得してもらおうサービス(ホスピタリティ)でおもてなしすることが大切であり、皆さんの仕事によく似ている。私は強運に恵まれたが、待っていても運はやって来ない。ピンチをチャンスに変える。諦めずに改革を進める。強運を自ら掴む



ことも経営者にとっても重要だ。

「生き残る介護事業者を目指して」

株式会社エクセレントケアシステム

代表取締役 大川一則氏



2040年以降、日本の社会保障がどうなるのか分からない。現役1.5人で高齢者1人を支えるこ

「3年会員増計画」了承

推進協会は10月1日の「全国研修大会 in 神奈川県」開催を前に、理事会や支部長会、各委員会を開いた。理事会は会員の獲得を目指す「3年会員施設増計画」を承認し、各施設は1施設を勧誘することを決めた。

【第2回理事会】(10月1日)

第1号議案(新規加入11施設)、第2号議案(3か年会員施設増計画)を承認した。また事務局から2019年度事業計画(4月1日~8月31日)と同会計報告(同)の説明を受けた。併せて参議院議員選挙に出馬した木村義雄氏を各支部の講師として招請する方針を了承した。

【全国支部長会】(9月30日)

第1号議案(「3か年会員施設増計画」)を了承。事務局から推進協活動や参議院選支援などについて説明があった。

【研修委員会】(9月30日)

自治体職員向け研修案を了承した。今年度中にカリキュラムや開催日程などを決定する。講義やビデオ上映、施設見学などを通して個別ケアなどユニット型施設の良さを実情をアピールするのが狙い。

【介護保険委員会】(9月30日)

ユニットケアの課題について委員プレゼンテーションを行った。短時間労働者の社会保険適用拡大や基本報酬の見直し、看護体制加算、日常生活継続支援加算、ユニットケア研修、食費・居住費、補足給付などの課題が提起され、今後、議論を深める。

【総務企画・広報委員会】(10月1日)

「推進協ニュース」の広告募集などについて議論した。委員から「単体機器ごとのPRでは理解しにくく、広告効果も薄い」との意見があった。

福島県



社会福祉法人 ほほえみ福祉会

指定地域密着型
特別養護老人ホーム

ほほえみの里



施設外観

～ 生まれ育った地で最期まで自分らしい暮らしを ～



三春駒

「ほほえみの里」は古くから江戸と奥州街道で結ばれていたことから、情報や文化の交流が盛んだった「中通り」にある。○かつては名馬の産地

江戸時代、この地域では馬の飼育が盛んで、田村地方産の馬は「三春駒」と呼ばれ、名馬も多く、馬産は重要な産業だったという。今では「三春駒」と言うと、伝統工芸品として知られている。

福島県は山脈と山脈によって3つの地域に分かれ、同じ県でも地域によって気候、風土、人柄や文化などが異なっている。太平洋岸部から阿武隈山地までが「浜通り」、阿武隈山地から奥羽山脈までが「中通り」、そして奥羽山脈から西側が「会津地方」。

「ほほえみの里」は古くから江戸と奥州街道で結ばれていたことから、情報や文化の交流が盛んだった「中通り」にある。○かつては名馬の産地

平成25年12月、福島県のほほえみ中央部に位置する田村郡三春町に開設された。○法人・施設の紹介

磐越東線三春駅から三春町営バスに乗って約10分、「南原」バス停から1分ほど坂道を上ると、施設が見えてくる。施設は特養と小規模多機能が一体となった平屋の建物だ。

田村市で建設業を営んでいる猪狩恭典理事長に、三春町から依頼があり、理事長自身も地域に貢献したいという思いもあり、設立に至った。



自分の好きな物や家族の写真などが飾られた居室

○推進協加入のきっかけ
この地域は従来型の施設が多く、ユニットケアの情報を得る機会も少ない。28年の秋ごろ、郡山市でグループホーム主体の企業を経営する知人から「ユニット型個室を推進している団体がある」と推進協を紹介され加入した。

入居者が自分らしい暮らしができる個室ユニット型の利点を活かせるよう取り組んでいる。

また、現在、平均要介護度4.2で、最高齢者は104歳。昨年も29名中、4名を看取った。個室だと家族が看取りをしやすいくという。

○震災と人材確保の苦労
福島県では、介護から製造業へ働き手が流れる傾向がある。震災後は、建設業の賃金が高くなったこともあり、建設業にも働き手が流れている。施設の職員は40～50代がほとんどで介護業界での若手の確保は厳しい状況だ。それだけでなく、福島県は「震災があったところ、原発がある県」というマイナスイメージが未だに人材確保にも影響



【猪狩真典施設長から】



つばマッサージの職員研修



している。外国人雇用でも「放射能は大丈夫ですか？」と聞かれることもある。しかし、職員の働きやすい環境を整え職員研修にも注力し、職員の定着と外国人雇用にも力を入れている。

〒963-7704 福島県田村郡三春町大字熊耳字神山287番地 TEL:0247-61-5622 FAX:0247-61-5623

【特養】定員29人(全室個室3ユニット) 【小規模多機能型居宅介護】5部屋(全室個室)

宮城県

社会福祉法人
元気村

介護老人
保健施設

国見ナーシングホーム翔裕園

看多機&ショート

国見あおば翔裕園

～ 効果の可視化でモチベーションアップ! できることを増やす支援を! ～



改装した国見ナーシングホーム翔裕園



国見あおば翔裕園のリハビリテラス(左)と室内(右)



平成9年、国見ナーシングホーム翔裕園はJR仙山線「国見駅」から歩いて15分の高台に開設された。近隣には東北福祉大学、国見ヶ丘キャンパスがある。



手前) 国見あおば翔裕園、右奥) 国見ナーシングホーム翔裕園

【施設の紹介】



一定のリズムでパチをおろしたり音に強弱をつけるのも上達してきた

※「エクササイズ(運動)」「佐渡」「ドン(太鼓の音)」を合わせた造語。鼓童文化財団と森本芳典氏の共同登録商標。

○ワクワク太鼓クラブ
認知症予防にもなる「エクササイズ」をテレビで観た職員が「ぜひ、自分の施設でも取り込みたい」と思い、外部講師をネットで検索したという。「TAIKO LAB」仙台の協力のもと、昨年6月から4回開催している。

○ワクワク太鼓クラブ
認知症予防にもなる「エクササイズ」をテレビで観た職員が「ぜひ、自分の施設でも取り込みたい」と思い、外部講師をネットで検索したという。「TAIKO LAB」仙台の協力のもと、昨年6月から4回開催している。



デジタルミラー(左)とInbody(右)

【身体機能向上を応援】
リハビリを見える化

【取材後記】取材中に出会った鈴木さん。ずっと立位で占い、シャッフルする手つきも鮮やか。好きなことがリハビリにつながっていると感じました。鈴木さんだけでなく、職員が利用者のやる気を引き出すために工夫し、取り組んでいる様子が伝わってきました。(事務局・山崎)

【取材後記】取材中に出会った鈴木さん。ずっと立位で占い、シャッフルする手つきも鮮やか。好きなことがリハビリにつながっていると感じました。鈴木さんだけでなく、職員が利用者のやる気を引き出すために工夫し、取り組んでいる様子が伝わってきました。(事務局・山崎)



トランプ占いが日課

取材中に出会った入居者の鈴木クニ子さん(91歳女性)。トランプ占いが好きで、毎日色々なことを占っている。



テレビを観てくつろぐひと時

○在宅に近い暮らしを
利用者の意思を尊重し、スムーズな在宅復帰につながるような在宅に近い暮らしができるよう支援している。

国見ナーシングホーム翔裕園 〒981-0943 宮城県仙台市青葉区国見6-84-1 TEL:022-718-5261 FAX:022-718-5221 入所100名、デイケア30名

国見あおば翔裕園 〒981-0943 宮城県仙台市青葉区国見6-86-1 TEL:022-727-1061 FAX:022-728-5961 看多機(通い15名/宿泊9名)、ショート25名

介護ニュース・ダイジェスト

9月1日～9月30日

介護に関する政府機関や民間団体の動向を掲載しています。詳細は厚生労働省HPなどをご覧ください。赤字は重要ニュースです。

■専門職の関与など議論へ

厚労省の「一般介護事業等の推進方策に関する検討会」は中間取りまとめ(通いの場への参加などを提案)を受け、今後、専門職の関与やPDC Aサイクルに沿った推進、地域支援事業との連携などを柱にして議論を進める方針を決めた。

■概算要求 105兆円

財務省は20年度予算概算要求の総額が過去最大の104兆999.8億円に達したと発表した。厚労省は32兆623.4億円。

■日立製作所に改善命令

法務省出入国管理庁と厚労省は日立製作所に技能実習適正化法違反で改善命令を出したと発表した。同社はフィリピン人技能実習生に対し、実習計画で必須業務としていた配電盤組み立てなどの業務の一部を計画外の業務に従事させていた。

■健保連「22年危機」アピール

健康保険組合連合会は「健康組合の加入者の保険料率(年金、医療、介護)が2022年度には(給与相当額の)30%を超える」との試算を公表し、危機を訴えた。

■加藤氏 再び厚労相就任

(9月11日) 第4次安倍内閣が発足した。安倍首相の第4次改造内閣が発足した。厚労相(働き方改革担当相)に加藤勝信・元自民党総務会長を起用した。加藤氏は厚労相就任は2回目。※所管大臣は西村康稔・経済再生・全世代型社会保障担当相。【加藤勝信】(かとう・かつのぶ)63歳、衆院岡山5区、当選6回、竹下派。

■特定施設の状況も考慮

(9月13日) 第8期介護事業計画(第81回介護保険部会)は①介護保険事

業(支援)計画②介護サービス基盤整備③認知症の総合的な推進の3議題を議論した。厚労省は第8期介護保険事業(支援)計画の方向性の中で、特養などの介護保険施設などの整備について特定施設(有料老人ホームや軽費老人ホームなど)の整備状況と絡めて議論するよう要請した。

■後期高齢者7人に1人

(9月13日) 厚労省推計 厚労省は9月15日の「老人の日」時点の人口推計を発表した。65歳以上は358.8万人(前年度比32万人増)で総人口の28.4%を占めた。75歳以上の後期高齢者は184.8万人で同14.7%(約7人に1人)。

■副大臣に稲津久氏と橋本岳氏

(9月13日) 内閣改造 厚労省人事は以下の通り。【副大臣】稲津久(いなつ・ひさし)61歳、衆院北海道10区、当選4回、公明党。【副大臣】橋本岳(はしもと・たく)45歳、衆院岡山4区、当選4回、竹下派。

【政務官】小島敏文(こじま・としふみ)69歳、衆院比例(中国)当選3回、岸田派。

【政務官】自見英子(じみ・はなこ)43歳、参院比例(全国)、当選1回、無党派。個室ユニットケア推進協議会の会員。

■介護文書負担軽減の論点

(9月18日) 介護保険部会専門委員会 介護保険部会の第3回「介護分野の文書に係る負担軽減に関する専門委員会」は厚労省が示した検討すべき3つの論点(①申請等の書類や手続きの簡素化②ローカルルールの標準化③ICT等の活用)を大筋で了承した。年内に意見集約し、介護保険部会に報告する。

■全世代型検討会議が初会合

(9月20日) 首相「最大の挑戦」 政府は第1回の全世代型社会保障検討会議を開いた。安倍首相は「政権にとって最大のチャレンジであり、社会保障システムの改善にとどまらず、システム自体の改革を進める」と挨拶した。介護関連の焦点は介護保険自己負担率引き上げ(2、3割負担対象者の拡大)やケアプラン料の利用者負担など。年内に中間報告、来年6月の最終報告をまとめる。

■厚年・健保の適用拡大を提言

(9月20日) 厚労省の懇談会 厚労省の「働き方の多様化を踏まえた社会保障の対応に関する懇談会」は厚生年金と健康保険の在り方に関する意見をまとめた。就労形態の変化などに応じて短時間労働者に対する被用者保険の適用を拡大すべきとして企業規模要件(現行、従業員501人以上など)の撤廃などを提言した。

■全世代型保障の議論開始

(9月24日) 自民党政調会 自民党の「人生100年時代戦略本部(本部長・岸田文雄政調会長)は政府の全世代型社会保障をめぐる議論に対応するため初会合を開いた。介護や医療、労働などの関係団体をヒアリングするなどして12月中にも中間報告をまとめ、政府に提出する方針。

■過去最高の42・6兆円

(9月26日) 18年度概算医療費 厚労省の2018年度概算医療費(労災や全額自己負担などを含まない)は約42兆6000億円(過去最高を更新した)。

■介護交付金などを議論

(9月27日) 介護保険部会大詰め 第82回介護保険部会「保険者機能強化推進交付金(インセンティブ交付金)」「調整交付金」などを議題に審議した。「インセンティブ交付金」について厚労省は「バラつきがあるが、底上げが進んでいる」と説明し、委員から「客観的な検証が必要だ」と疑問視する意見が上がった。「調整交付金」では「政府内には保険者機能の強化に使うべきだ」との意見があるが、第1号被保険料の水準格差を解消するために制度化されているもので、趣旨が違っていると反対意見が続出した。

■付加的民間サービス拡大

(9月30日) 経済財政諮問会議 経済財政諮問会議の民間議員は社会保障改革の今後の重点課題として「介護現場の生産性向上に資するICT、ロボット、AIなどの活用拡大」「付加的な民間サービスを拡大に資する介護保険制度」などを提案し、政府に全世代型社会保障検討会議での議論を求めた。

ズバリ回答!

人事・労務のお悩み

◎ 深夜勤務の割増賃金と手当



【今月の相談内容】

当施設では、22時～5時に勤務する職員に対し、深夜勤務手当を支給しています。ところが、退職した職員から深夜割増賃金が未払いである旨の内容証明郵便が届きました。深夜割増賃金の代わりに定額の深夜割増賃金を法人設立当初から支給しており、就業規則で周知しています。今回の請求は認められないと思いますが？

【回答】

どの施設もほぼ定額の割増賃金を支払うことで深夜割増賃金分に置き換えています。問題なのは、「深夜割増賃金計算の代替えとして定額深夜勤務手当を支給する」とことが賃金規程に規定されていない場合です。規程内に紐づけされていない、採用時の雇用条件明示書に記述されていないとなるとリスクがあります。また、深夜勤務手当が、実際に深夜割増分として計算した額より下回っていた場合、不足が生じ、未払い扱いとなる可能性があります。民法の2年の短期消滅時効の廃止に伴い、労働基準法の改正(賃金請求権の消滅時効)が検討されています。未払賃金の消滅時効が現行の2年から5年に変わった場合、未払い額も多額になります。

労働時間管理と併せて給与計算の現状の総点検を行い、支給すべきものは法に則って支給しておくこと等をお勧めいたします。なお、規定が無い場合は、少なくとも雇用契約書に規定し、説明をしたのち、署名捺印をもらう等の対応を行っておいってください。

(監事・特定社会保障労務士 栗田淳二)

第2期リーダー研修 開催

推進協は第2期ユニットリーダー研修を、名古屋(ウインクあいち)、仙台(ヒューモスファイン)、仙台駅前貸会議室)、大阪(エル・おおさか)、東京(銀座ユニーク)の4会場で開催した。受講者は178名(名古屋46名、仙台24名、大阪36名、東京72名)。4会場の講師は以下の通り。

【9月2日・3日 名古屋】

杉山嘉隆氏(燦燦・介護支援専門員)、杉田美智代氏(岐南仙寿うれし野・介護課長)、原田侑昌氏(あさひが丘・ユニットケア推進室長)。

【9月5日・6日 仙台】

種延孝治氏(天空の杜・生活相談員)、齋藤英輔氏(竜爪園・支援相談員)。

【9月9日・10日 大阪】

上田かな氏(樹陽会・理事長)、杉田美智代氏。

【9月17日・18日 東京】

吉田愛氏(明尽苑・副施設長)、篠崎香氏(セ・シボンかしま・介護主任)。

【用語解説】

全世代型社会保障検討会議 政府の社会保障制度改革の司令塔となる会議。9月20日、初会合が開かれた。「人生100年時代」を見据え、少子高齢化に対応できる社会保障制度を構築するのが狙い。年金、医療、介護、労働などの各問題点を洗い出し、給付と負担の見直しなどによって持続可能な制度にする。来年6月に最終報告をまとめ、再来年の通常国会に関連法改正案を提出する。メンバーは安倍首相(議長)、菅義偉官房長官、中西宏明日立製作所会長ら16名。関係事業団体の代表は入っていない。

第3期ユニットリーダー研修

10月22日(火)募集開始!

お申し込みは WEBで

http://suishinkyo.net

<座学日程>

福岡: 1/9(木)～1/10(金)
名古屋: 1/16(木)～1/17(金)
沖縄: 1/23(木)～1/24(金)
東京: 1/23(木)～1/24(金)



【広告掲載募集】

推進協ニュースと推進協のホームページに広告を掲載しませんか。

○推進協ニュース 1段9行、1万円が標準です。
○バナー広告 2万円/月
○サイズ: 横300×縦50ピクセル
※詳細はお問い合わせください。

◎新規賛助会員のご紹介◎

◆新興サービス株式会社
代表取締役社長 福留泰蔵
住所 〒111-0053
東京都台東区浅草橋五丁目20番8号
CSタワー18F
電話 03(5822)7605

◆株式会社ライフサロン
代表取締役 岸浩一
住所 〒163-0804
東京都新宿区西新宿2-4-1
新宿NSビル4階
電話 03(6262)2780

【今後の予定】

○10月21日(月)～25日(金)
第2回認知症介護実践者研修
しようじゅの里鶴見(横浜)
○2月6日(木)～7日(金)
第2回ユニットケア施設管理者研修
大田区産業プラザ(東京)